

第3回

「サステナブルシティの挑戦 ~ポートランドの住民主体のまちづくり~」

米国オレゴン州にあるポートランドは、「全米一住みたいまち」として世界中から注目を集めています。そのポートランドで大学と地域コミュニティをつなぐ橋渡し役として、住民主体のまちづくりを支えてきたのが、ポートランド州立大学の公共サービス研究・実践センター（CPS）です。

CPSは公共サービスの研究及び実践に関する多彩なプログラムを国際的に実施してきた経験を持ち、そのノウハウを生かした日本の地域公共人材の育成プログラムに関しては15年以上の蓄積と優れた実績があります。当センターでは、こうしたノウハウを共有するために、2018年度、CPSと国際交流協定を締結して、知的ネットワークの構築を進めています。

このたび、CPSから教職員を招いてセミナーを開催することになりました。前半はプログラムの責任者である西芝雅美CPS副センター長の講演、後半はCPSが提供してきた人材育成プログラムの修了生の方々と交えたパネルディスカッションを行います。自治体職員、NPO、事業者、学生など、地域づくりやまちづくり関わる皆様の参加をお待ちしております。

基調講演

西芝 雅美 氏

ポートランド州立大学ハットフィールド行政大学院、行政学部長、教授

パネルディスカッション

森本 健次 氏

株式会社南山城 代表取締役社長、元京都府南山城村職員

高坂 博子 氏

静岡県富士市役所 総務部 防災危機管理課 上席主事

川勝 健志

京都府立大学 公共政策学部教授

会場

京都府立京都学・歴彩館 小ホール

京都市左京区下鴨半木町1-29 (京都府立大学隣接)

2019

日時

10/31(木)

14:30~17:00

自治体担当者・企業

・NPO・研究者・学生等

対象

80名

定員

お申込みは下記ホームページ、メール、ファックスでお願いします。

【京都地域未来創造センターHP】 <https://www.kpu.ac.jp/>

【FAX】 075-703-4979 【TEL】 075-703-5390

【E-mail】 kirpinfo@kpu.ac.jp

【主催】 主催：京都府立大学京都地域未来創造センター Kyoto Institute for Regional Prospects, Kyoto Prefectural University, Kyoto

【共催】 ポートランド州立大学 (米国オレゴン州) Portland State University, Oregon USA

【後援】 一般財団法人 地域活性化センター

申し込みフォーム



入場無料

講師プロフィール

西芝 雅美氏 (にししば まさみ) ポートランド州立大学ハットフィールド行政大学院、行政学部長、教授



大阪大学文学部英語学科卒業後、関西経済連合会国際部に勤務。日英会議通訳者に転職し、実務経験を積み、1991年に渡米。1998年にPSUのコミュニケーション学で修士号、2003年にPSUの行政・公共管理学で博士号を取得。専門分野は市民参加、米国地方政府研究、研究手法、統計学、多文化共生、異文化間コミュニケーション等。2004年以来、東京財団主催の地方自治体中堅職員向けの研修プログラムの一環として米国ポートランドでの研修を企画・実践 (Japanese Local Government Managers Training Program (JaLoGoMa))。「現場で役立つ研究」をモットーに実務家との協働、連携による応用研究のプロジェクトを多く手がける。

プロジェクト事例として、オレゴン州政府の給与の公正性調査/ポートランド市公園局の成功指標の作成/オレゴン州クラカマスカウンティ政府における週4日勤務体制の試験の実施の成果評価/ワシントン州ロングビュー市役所の多文化共生の実態評価/オレゴン州のメドフォード警察/ワシントン州のカーランド、レドモンドおよびウヅジビルの地域消防庁のための戦略計画の作成等。

著書に、「日英対訳：地方行政を変えるプロジェクトマネジメント・ツールキット：自治体職員のための新仕事術」(ぎょうせい、2007)、「Research Methods and Statistics for Public and Nonprofit Administrators: A Practical Guide」(Sage, 2013)、「Culturally mindful communication: Essential skills for public and nonprofit professionals」(Routledge, 2017)等がある。英日会議通訳としては元アメリカ大統領ジミー・カーター氏、マイクロソフト社CEOビル・ゲイツ氏、ナイキ社CEOフィル・ナイト氏、元首相竹下登氏など数多くのVIPの通訳も担当。

森本 健次氏 (もりもと けんじ) 株式会社南山城 代表取締役社長

1967年南山城村生まれ。1985年、京都府立木津高校卒業後、南山城村入職。2010年に南山城村長特命の魅力ある村づくり事業担当。茶農家とともに南山城紅茶プロジェクトを立ち上げる。2014年には道の駅運営準備室設置、2015年むらづくり推進課長を担当。2015年11月に南山城村出資の株式会社南山城代表取締役社長に就任。2016年3月、道の駅開業に専念するため南山城村を退職。行政より公益を担う株式会社づくりを目指す。

2017年4月開業の「道の駅お茶の京都みなみやましろ村」を拠点に地域商社として、村茶のブランディングをはじめ、農産物の商品化、販路拡大等に取り組む。2011年まちづくり人材育成プログラム参加。



高坂 博子氏 (たかさか ひろこ) 静岡県富士市役所 総務部 防災危機管理課 上席主事

静岡県富士宮市生まれ。2012年に長崎大学大学院を修了後、地元富士市に入庁し、教育委員会教育総務課に初配属。2017年に女性職員として初めて防災危機管理課防災対策担当に異動。「地域防災力の強化」のため、住民への自助・共助の啓発、ボランティアやまちづくり団体との連携強化が担当業務。具体的には、小中学校の防災教育、地域や各種団体への防災講話やワークショップ、防災リーダー育成の研修などの企画・実施をしている。2018年まちづくり人材育成プログラム参加。



2019年度 連続自治体特別企画セミナー (KIRPセミナー)

12月21日 (土) 第4回 京都府知事・増田寛也本学客員教授対談
「京都府の地域創生のこれまでと今後」【共催】 (主催：本学公共政策学部)

12月～2020年1月ごろ開催予定 会場：京都府立大学

12月26日 (木) 第5回 「SDGsの視点でまちの未来を構想するー未来都市創造に向けたワークショップー (仮)」
会場：京都府立大学

講師：高木 超 氏 慶應義塾大学政策・メディア研究科特任助教、SDGs-SWY共同代表

講師：永井三岐子氏 国連大学サステナビリティ高等研究所、いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット事務局長



交通のご案内
 ■ 京都駅、阪急烏丸駅から
 地下鉄丸太線「北山」下車、1番出口から南へ徒歩7分
 ■ 京阪出町駅から
 市バス1系統「府立大学前」下車徒歩5分

KIRP Kyoto Institute for Regional Prospects
 京都府立大学 京都地域未来創造センター



FAX KIRPセミナーお申し込み用紙 締切 10/29 (火)

ふりがな お名前	TEL
ご所属	E-mail

自転車・バイクの方は駐輪場をご利用ください。自動車はご遠慮ください